

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-177446

(43)Date of publication of application : 25.06.2002

(51)Int.Cl.

A63F 5/04

(21)Application number : 2000-380037 (71)Applicant : FUJI SHOJI:KK

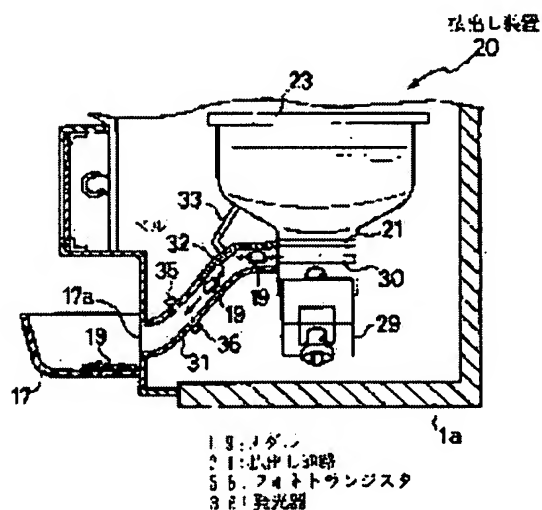
(22)Date of filing : 14.12.2000 (72)Inventor : YONEDA KATSUMI

(54) GAME MACHINE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To make a player sufficiently enjoy the sense of superiority to others in dispensing medals by generating a sound effect whenever a medal is dispensed.

SOLUTION: A medal dispensary device 20 is provided for dispensing many medals 19 housed in a hopper 23 one by one. The device 20 and the dispensary port 17a of a tray 17 are connected through a dispensary passage 31. A bell 32 is arranged at the first curved part in the neighborhood of the dispensary exit of the passage 31 so as to partially project into the passage 31. Whenever the medal 19 is dispensed from the device 20, it collides with the bell 32 to generate a sound.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of requesting appeal against
examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-177446

(P2002-177446A)

(43) 公開日 平成14年6月25日 (2002. 6. 25)

(51) Int.Cl.⁷

A 6 3 F 5/04

識別記号

5 1 2

5 1 6

F I

A 6 3 F 5/04

テームト* (参考)

5 1 2 C

5 1 2 J

5 1 6 C

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願2000-380037 (P2000-380037)

(22) 出願日 平成12年12月14日 (2000. 12. 14)

(71) 出願人 391010943

株式会社藤商事

大阪府大阪市中央区本町一丁目1番4号

(72) 発明者 米田 勝巳

愛知県一宮市丹陽町三ツ井字下平6番地

株式会社藤商事名古屋工場内

(74) 代理人 100089004

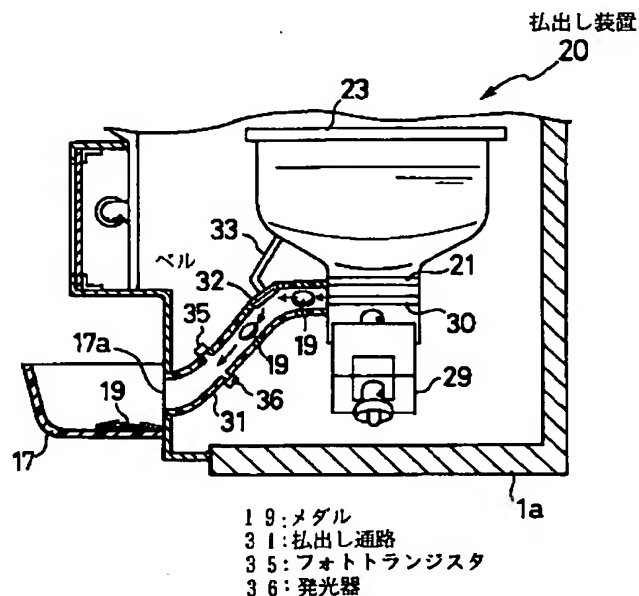
弁理士 岡村 俊雄

(54) 【発明の名称】 遊技機

(57) 【要約】

【課題】 メダルが1枚ずつ払出される毎に効果音を発するようにすること、メダルの払出しに際して遊技者自信だけでなく他人に対しても優越感を十分に味わえるようにすること。

【解決手段】 ホッパー23に収容した多数枚のメダル19を1枚ずつ払出すメダル払出し装置20が設けられ、このメダル払出し装置20と受け皿17の払出し口17aとが払出し通路31で連結され、その払出し通路31の払出し出口近傍部の最初の湾曲部には、払出し通路31内へ部分的に突出するようにベル32が配設されている。メダル払出し装置20からメダル19が払出される毎に、ベル32と衝突してその衝突音が払出し音として発する。



(2)

【特許請求の範囲】

【請求項1】 遊技動作に関連させて遊技者に有利な状態と遊技者に不利な状態とを択一的に発生可能であって、遊技者にメダル(19)を払出し可能な払出し装置(20)と、この払出し装置(20)により払出されたメダル(19)を貯留する受け皿(17)とを備えた遊技機において、前記払出し装置(20)から払出されたメダル(19)を受け皿(17)に案内する払出し通路(31)を設け、この払出し通路(31)に、払出されたメダル(19)が衝突して音を発する衝突音発生部材(32)を設けた、ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】 前記衝突音発生部材(32)は、払出し通路(31)のうちの払出し装置(20)の出口近傍部に設けられたことを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】 前記衝突音発生部材(32)は、払出し通路(31)内へ部分的に突出するように設けられたことを特徴とする請求項2に記載の遊技機。

【請求項4】 前記衝突音発生部材(32)は、払出し通路(31)の壁部とは異なる材質にて構成されていることを特徴とする請求項1～3の何れかに記載の遊技機。

【請求項5】 前記衝突音発生部材(32)の下流側に、メダル満杯検出手段(35, 36)を設けたことを特徴とする請求項1～4の何れかに記載の遊技機。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は遊技機に関し、特に払出し装置によりメダルを1枚ずつ受け皿に払出す毎に、払出し通路に設けた衝突音発生部材に衝突させて払出し音を発するようにしたものに関する。

【0002】

【従来の技術】 従来、3リール式の一般的なスロットマシンは、外周面に複数の図柄が描かれた3個の回転リールを始動する為のスタートレバー、各回転リールに対応するストップボタンなどを有し、1～3枚のメダルを投入してからスタートレバーの操作で3つの回転リールを一齐に回転させ、ストップボタンを順次操作することで、対応する回転リールの回転が停止する。このとき、メダル枚数に応じて有効化された1又は複数の入賞ライン上の停止図柄の組合せによって、入賞かハズレかが判定される。入賞したときには、遊技者は入賞態様に依りて所定枚数のメダルの配当を受ける。

【0003】最近のスロットマシンにおいては、回転リールの始動時に制御装置内部で抽選を行い、その抽選で大当たりに入賞したときには、各回転リールに対して、有効ライン上に特定の図柄(例えば、「7」の図柄)が引き込まれるようにリール停止制御するものがある。このスロットマシンでは、有効ライン上に特定図柄の組合せが成立すると、以降の複数回のゲームにおいて、入賞が高確率で発生する特別ゲーム、所謂ボーナスゲームが実施され、多数枚のメダルが1枚ずつ受け皿に払出され

2

る。

【0004】この種のスロットマシンにはメダル払出し装置が設けられており、この払出し装置の作動により、ホッパーに貯留されている多数枚のメダルのうちから1枚ずつが連続的に払出され、払出し通路を経て受け皿に払出される。ところで、そのメダルの払出しに際しては、メダルが受け皿に払出されたときに、メダル同士が衝突し合う金属的な小さな音が出るだけであり、メダルの払出しの際の効果音としては何ら出力するようにはなっていない。そこで、最近では、メダルを投入するときには、メダル投入をイメージさせる電子音をスピーカから出力したり、メダルを払出すときには、払出しをイメージさせる電子音をスピーカから出力するようにしたスロットマシンが実用に供されている。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】 前述したように、メダル投入やメダルの払出しをイメージさせる電子音をスピーカから出力するようになってはいるが、払出し枚数が通常の入賞による数枚であっても、ボーナスゲーム等による多数枚であっても、払出しの電子音は同様であり、また払出しに際しての電子音は、メダルの実際の払出しと同調させて出力されるのではないため、メダルの払出しを演出する実際的な効果音に欠け、遊技者にしてみれば、メダルが払出された実感が湧かないという問題がある。

【0006】特に、多数枚のメダルが払出されたときには、遊技者自信の優越感に欠けるだけでなく、他人に対する優越感にも欠けること、等の問題がある。更に、払出しに際して電子音を出力することから、効果音の出力制御が複雑化するという問題がある。本発明の目的は、メダルが1枚ずつ払出される毎に効果音を出せるようにすること、メダルの払出しに際して遊技者自信だけでなく他人に対しても優越感を十分に味わえるようにすること、等である。

【0007】

【課題を解決するための手段】 請求項1の遊技機は、遊技動作に関連させて遊技者に有利な状態と遊技者に不利な状態とを択一的に発生可能であって、遊技者にメダルを払出し可能な払出し装置と、この払出し装置により払出されたメダルを貯留する受け皿とを備えた遊技機において、払出し装置から払出されたメダルを受け皿に案内する払出し通路を設け、この払出し通路に、払出されたメダルが衝突して音を発する衝突音発生部材を設けたものである。

【0008】払出し装置から払出されたメダルは、払出し通路で案内されて受け皿に貯留される。ところで、その払出し通路に衝突音発生部材が設けられているため、払出し装置によりメダルが1枚ずつ払出される毎に、その払出されたメダルが衝突して金属的な払出し音を発する。それ故、メダルが1枚ずつ払出される毎に効果音を

(3)

3

発することができ、メダルの払出しに際して遊技者自信だけでなく他人に対しても優越感を十分に味わうことができる。

【0009】請求項2の遊技機は、請求項1の発明において、前記衝突音発生部材は、払出し通路のうちの払出し装置の出口近傍部に設けられたものである。この場合、払出し装置から払出されたメダルは、その出口近傍部においては勢いよく飛び出す状態であるため、その出口近傍部に設けられた衝突音発生部材に速い速度で衝突し、大きな払出し音を発することができる。

【0010】請求項3の遊技機は、請求項2の発明において、前記衝突音発生部材は、払出し通路内へ部分的に突出するように設けられたものである。この場合、払出し通路で案内されて払出されるメダルを、払出し通路内へ部分的に突出して設けられた衝突音発生部材に確実に衝突させることができ、メダルが払出される毎に払出し音を確実に発することができる。

【0011】請求項4の遊技機は、請求項1～3の何れかの発明において、前記衝突音発生部材は、払出し通路の壁部とは異なる材質にて構成されている。この場合、メダルが、払出し通路の壁部とは異なる材質からなる衝突音発生部材に衝突し、衝突音発生部材から、例えば金属音等の衝突音発生部材特有の衝突音を発生させることができる。

【0012】請求項5の遊技機は、請求項1～4の何れかの発明において、前記衝突音発生部材の下流側に、メダル満杯検出手段を設けたものである。この場合、メダルの払出しが満杯になった状態をメダル満杯検出手段で検出することができ、メダルの払出しを停止させることができる。

【0013】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態について図面に基いて説明する。本実施形態は、3リール式のスロットマシンに本発明を適用した場合の一例である。このスロットマシンは、メダルを投入してからスタートレバーを操作することで3つの回転リールを回転させ、3つのストップボタンを順次操作して回転リールを停止させたときの入賞ラインに対応する図柄の組合せによる入賞に応じて、メダルを払出す構成のものである。

【0014】図1、図2に示すように、スロットマシン1の本体フレーム1aのうち、高さ方向中段部のゲーム本体部に対応する中段フレーム部1bの直ぐ内側には、透明な前面パネル2が配設され、この前面パネル2の後側に中パネル3が配設されている。その中パネル3の中央部に矩形状の3つの図柄表示窓3a～3cが形成されている。そして、各図柄表示窓3a～3cの後方には、左右に並べた3つの回転リール5～7が中パネル3に接近して夫々独立に回転可能に配設され、リール駆動モータ（図示略）で所定方向へ夫々個別に回転駆動される。

【0015】各回転リール5～7の外周面には、

4

「7」、「バー」、「スイカ」、「オレンジ」「ベル」・・・等の複数種類の図柄が所定間隔おきに1列状に印刷されており、これら複数の図柄のうちの前面側の3つの図柄を図柄表示窓3a～3cを介して正面から見ることができる。前面パネル2の前面側には、図柄表示窓3a～3cを介して表示される3列×3行の9つの図柄に対して、1枚のメダル投入で有効となる1メダル用入賞ライン8と、2枚のメダル投入で追加的に有効となる2本の2メダル用入賞ライン9と、3枚のメダル投入で追加的に有効となる2本の3メダル用入賞ライン10とが夫々印刷されている。

【0016】また、夫々の入賞ライン8～10の左右両側には、対応する入賞ライン8～10が有効化されたとき、対応する入賞ライン8～10に図柄が揃ったとき等に点灯する複数の入賞ライン表示ランプ（図示略）が設けられている。中段フレーム部1bの下側には、メダル19を投入する投入口12が設けられるとともに、その下側の前面には、左側から、スタートレバー13、3つのストップボタン14～16等が設けられている。本体フレーム1aの下端部の前面には、後述するメダル払出し装置20から払出されたメダル19を貯留する受け皿17が設けられている。

【0017】次に、本体フレーム1aの内部に設けられたメダル払出し装置20について、図2～図5に基づいて説明する。尚、このメダル払出し装置20は一般的に用いられているものなので、簡単に説明する。傾斜状に配設された払出し基板21上に、所定高さを有するリング壁22が設けられ、多数枚のメダル19を収容したホッパー23の下端部がそのリング壁22に連結されている。リング壁22の下端部の払出し方向H側の一部には、メダル19の幅寸法及び高さ寸法よりも若干大きく切欠かれた払出し出口24が形成され、その払出し出口24から飛び出すメダル19を払出し通路31の方へ誘導する2つの誘導板25、26が払出し基板21上に配設されている。

【0018】リング壁22の内部に配設された円形の回転板28が、払出し基板21との間に1枚分のメダル19の厚さよりもやや大きいスペースを設けた状態で、払出し基板21に回転可能に枢着され、その回転板28は、払出し基板21の下側に設けられた駆動モータ29及び減速ギヤボックス30を介して所定方向に回転駆動される。更に、回転板28には、メダル19よりもやや大きい5つのメダル孔28aが所定間隔おきに形成されている。但し、回転板28の下面には、回転板28の所定方向への回転時に、メダル孔28aの下側に位置する最下段のメダル19をリング壁22の方へ常に押し出し付勢するために、下方に突出した平面視にて湾曲状の押出し壁部（図示略）が形成されている。

【0019】ところで、ホッパー23に収容された複数枚のメダル19のうちの数枚が、各メダル孔28aに水

(4)

5

平状に嵌まっている状態で、メダル19の払出しに際して、駆動モータ29の回転により回転板28が図5にて反時計回りに所定速度で回転駆動されると、各メダル孔28aの最下段のメダル19だけが、押し出し壁部によりリング壁22の方へ押し出し付勢されながら回転し、払出し出口24部からメダル19が払出し方向Hに飛び出すようになっている。そして、図2、図3に示すように、払出し出口24に対応する払出し基板21と、受け皿17の払出し口17aとが、クランク状に曲げ形成された合成樹脂製の払出し通路31で連結されている。

【0020】ところで、その払出し通路31の払出し出口24近傍部の最初の湾曲部には、払出し通路31内へ部分的に突出するように金属製のベル32（これが、衝突音発生部材に相当する）が配設され、そのベル32は、ホッパー23に固着した支持レバー33で支持されている。それ故、メダル払出し装置20により払出されて払出し方向Hに飛び出したメダル19がベル32に衝突して、払出し音を発する。ここで、払出し通路31におけるベル32よりも下流側には、図3に示すように、フォトトランジスタ35と、このフォトトランジスタ35に光を投射する発光器36とが対向状に設けられている。

【0021】尚、これらフォトトランジスタ35と発光器36等によりメダル満杯手段が構成されている。それ故、払出されたメダル19が受け皿17に満杯状態になった場合、発光器36からの光がメダル19で継続して遮断されるため、フォトトランジスタ35からの検出信号に基づいて満杯状態が検知され、メダル19の払出しを停止するようになっている。次に、このように構成されたメダル払出し装置20及びベル32の作用について

【0022】投入口12から1～3枚のメダル19を投入し、スタートレバー13を操作すると、3つの回転リール5～7が一斉に回転する。そして、任意の時点でストップボタン14～16を順次操作することで、3つの回転リール5～7の回転が順次停止する。このとき、メダル19の枚数に応じて有効化された1又は複数の入賞ライン8～10上の3つの停止図柄が夫々異なり、ハズレの場合（これが遊技者に不利な状態に相当する）もあるが、3つの停止図柄が例えば「7」等の特定図柄の組合せの場合を含む入賞の場合（これが遊技者に有利な状態に相当する）には、メダル払出し装置20により、入賞態様に応じて所定枚数のメダル19が払出される。

【0023】この場合、前述したように、駆動モータ29の回転により回転板28が所定速度で回転駆動され、払出し出口24から複数枚のメダル19が払出し方向Hに、つまり払出し通路31内に順々に飛び出し、その払出し通路31に設けられたベル32に確実に衝突してから、払出し通路31を経て払出し口17aから受け皿17に払出される。それ故、メダル19が払出される毎

6

に、ベル32との衝突音が払出し音として発生し、メダル19の払出しの効果音を発することができる。更に、メダル19の払出しに際して遊技者自信だけでなく、他人に対しても優越感を十分に味わうことができる。

【0024】前記実施形態を部分的に変更した変更形態について説明する。

1）ベル32を、払出し通路31の途中部や下端近傍部に設けるようにしてもよい。

2）メダル払出し装置20は一例を示したに過ぎず、払出し基板21を水平状に設けるように構成したもの等、種々の払出し装置であってもよい。

3）払出し通路31の随所に、複数のベル32を設けるようにしてもよい。

4）衝突音発生部材として、ベル32以外に、例えば金属板材やその他の硬質部材を用いてもよい。

5）本発明は、以上説明した実施形態や変更形態に限定されるものではなく、本発明の趣旨を逸脱しない範囲で種々変更を付加し、更に、メダル等の遊戯媒体を用いる種々の遊技機に本発明を適用することが可能である。

【0025】

【発明の効果】 請求項1の発明によれば、払出し装置と受け皿とを備え、払出し装置から払出されたメダルを受け皿に案内する払出し通路を設け、この払出し通路に、払出されたメダルが衝突して音を発する衝突音発生部材を設けたので、メダルが1枚ずつ払出し通路をを経て受け皿に払出される毎に、衝突音発生部材に確実に衝突して金属的な払出し音を発することができ、メダルの払出しを実感することができる。特に、多数枚のメダルの払出しに際しては、遊技者自信だけでなく他人に対しても優越感を十分に味わうことができる。

【0026】請求項2の発明によれば、前記衝突音発生部材は、払出し通路のうちの払出し装置の出口近傍部に設けられたので、払出し装置から払出されたメダルは、その出口近傍部においては勢いよく飛び出す状態であるため、その出口近傍部に設けられた衝突音発生部材に速い速度で衝突し、大きな払出し音を発することができる。その他請求項1と同様の効果を奏する。

【0027】請求項3の発明によれば、前記衝突音発生部材は、払出し通路内へ部分的に突出するように設けられたので、払出し通路で案内されて払出されるメダルを、払出し通路内へ部分的に突出して設けられた衝突音発生部材に確実に衝突させることができ、メダルが払出される毎に払出し音を確実に発することができる。その他請求項2と同様の効果を奏する。

【0028】請求項4の発明によれば、前記衝突音発生部材は、払出し通路の壁部とは異なる材質にて構成されているので、メダルが、払出し通路の壁部とは異なる材質からなる衝突音発生部材に衝突し、衝突音発生部材から、例えば金属音等の衝突音発生部材特有の衝突音を発生させることができる。その他請求項1～3の何れかと

(5)

7

同様の効果を奏する。

【0029】請求項5の発明によれば、前記衝突音発生部材の下流側に、メダル満杯検出手段を設けたので、メダルの払出しが満杯になった状態をメダル満杯検出手段で検出することができ、メダルの払出しを停止させることができる。その他請求項1～4の何れかと同様の効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施形態に係るスロットマシンの正面図である。

【図2】スロットマシンの縦断側面図である。

【図3】図2の要部拡大部分側面図である。

【図4】スロットマシンの下端近傍部の内部機構を説明

8

する部分背面図である。

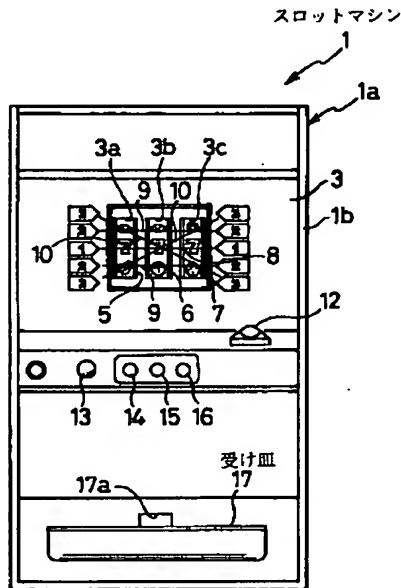
【図5】図4のE-E線横断平面図である。

【図6】図3の要部拡大部分側面図である。

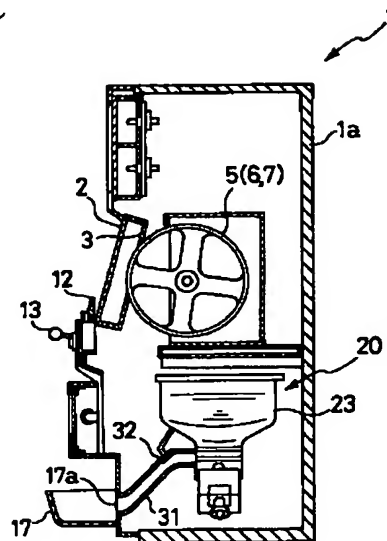
【符号の説明】

- | | |
|----|----------|
| 1 | スロットマシン |
| 17 | 受け皿 |
| 19 | メダル |
| 20 | 払出し装置 |
| 31 | 払出し通路 |
| 32 | ベル |
| 35 | フォトランジスタ |
| 36 | 発光器 |

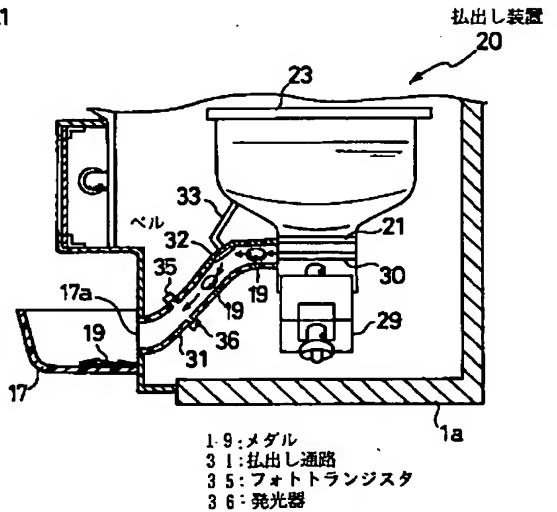
【図1】



【図2】



【図3】



【図6】

【図5】

【図4】

